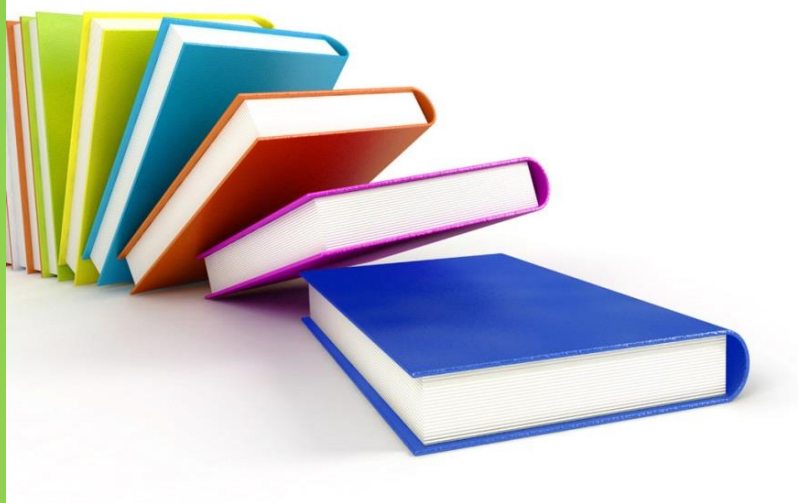


Future Spirits

FutureWeb3 メール設定マニュアル

Vol.001



目次

目次.....	2
はじめに.....	3
ごあいさつ.....	3
メールソフトに設定する.....	4
Windows Live メール 設定方法.....	4
Mac Mail 設定方法.....	6
メールセキュリティ設定.....	7
メールセキュリティ設定について.....	7
SMTP AUTH 設定方法 (Windows Live メール の場合).....	7
SMTP AUTH 設定方法 (Mac Mail の場合).....	9
メールユーザー用コントロールパネルについて.....	10
メールユーザー用コントロールパネル (Plesk) にログインする.....	10
各種設定を変更する.....	11
よくあるご質問.....	19
メールの送受信ができない.....	19
Web メールを使いたい.....	19
メールの受信はできるが送信できない.....	19
IMAP は利用できますか?.....	19
POP3S や SMTPS は利用できますか?.....	19

はじめに

ごあいさつ

FutureWeb3 をご利用いただき、誠にありがとうございます。

本マニュアルでは、メールソフトの設定、スパムフィルタ設定についてご説明させていただきます。

以下、弊社のサービスサイトよりご確認ください。

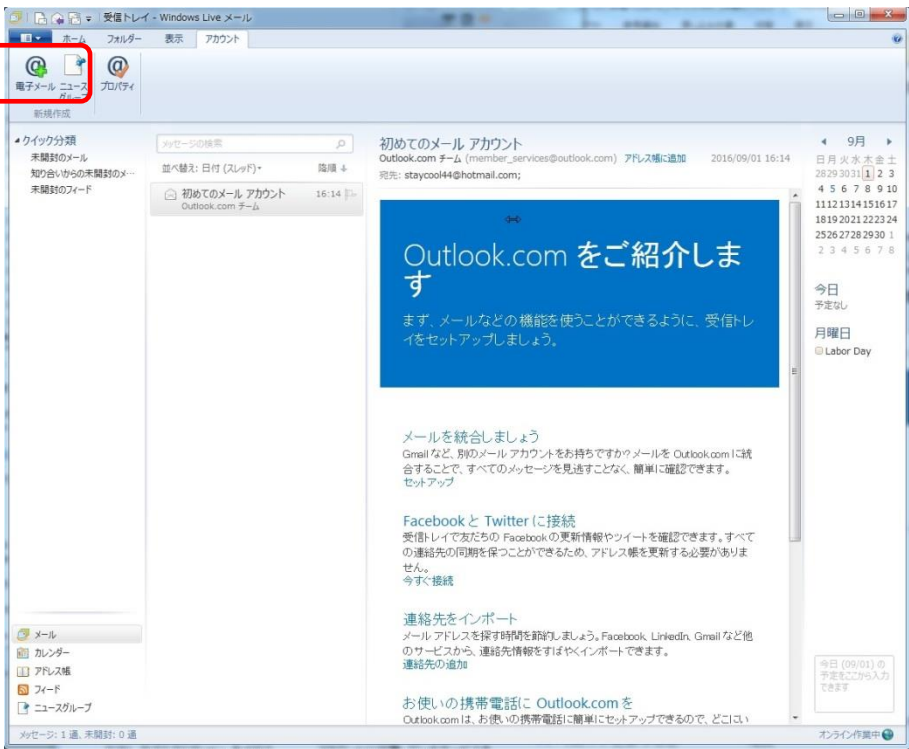
<https://www.futureweb.jp/support/>

メールソフトの設定については、弊社サイトの【各種設定】からもご確認くださいことが可能です。

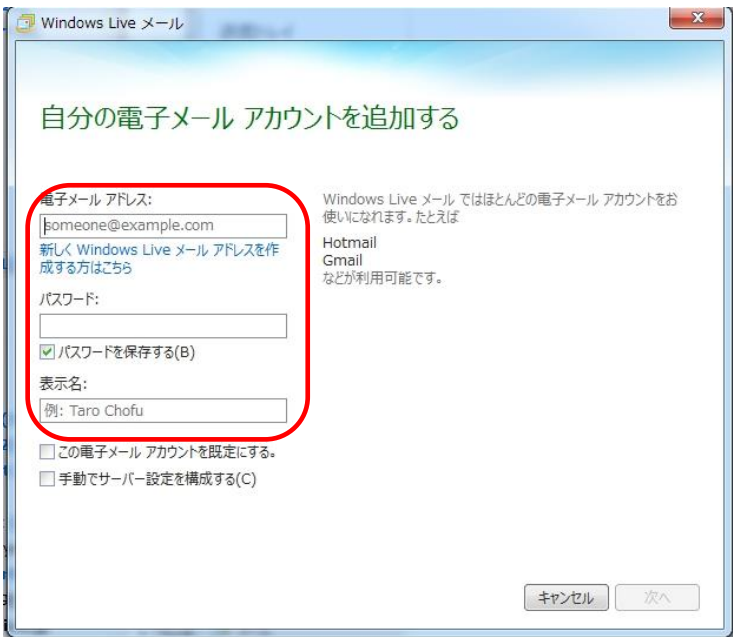
メールソフトに設定する

Windows Live メール 設定方法

1. Windows Live メールを起動し、メールアカウント設定を行います。【アカウント】タブ⇒【電子メール】をクリックします。



2. 【自分のメールアカウントを追加する】が表示されますので、「メールアドレス」「パスワード」「表示名」を入力します。



入力が完了したら<次へ>ボタンをクリックしてください。

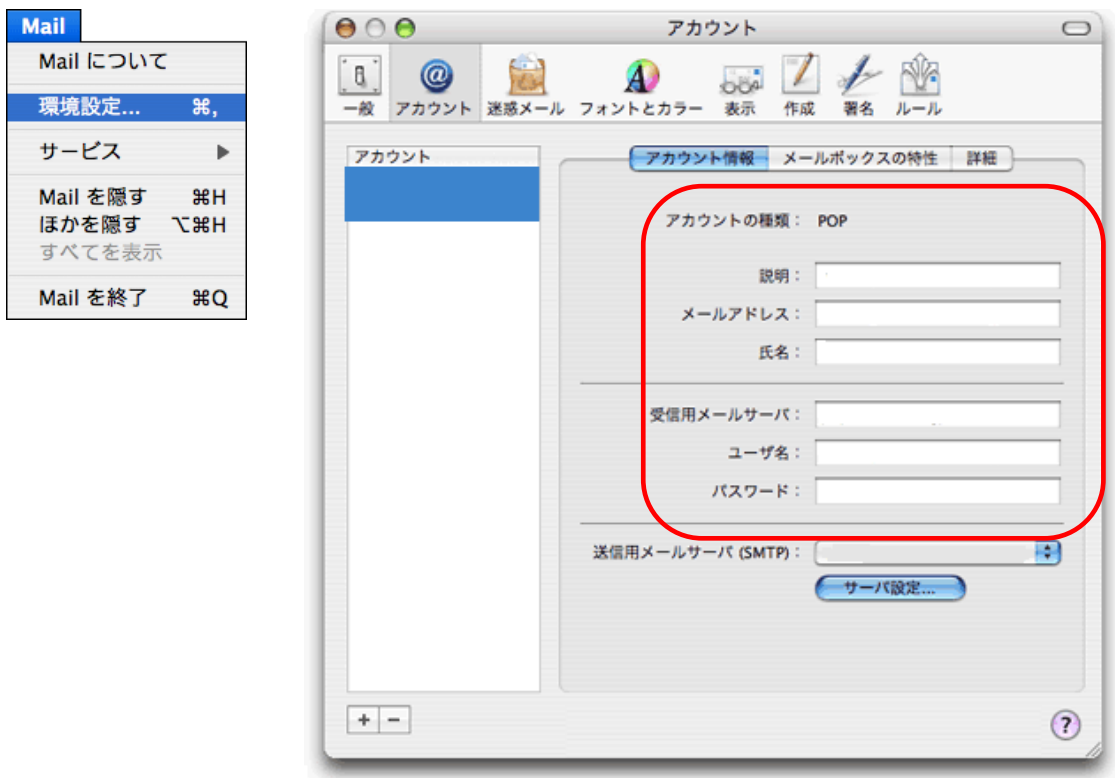
電子メールアドレス	ドメイン管理者から連絡されたメールアドレスを入力してください
パスワード	ドメイン管理者から連絡されたパスワードを入力してください
表示名	お名前を入力してください ※ メールを送信した時には差出人として表示されます。お名前の表記はどのようなものでも構いません。

3. 【サーバー設定を構成】が表示されますので、以下の必要項目を入力し、<次へ>ボタンをクリックすると設定が完了します。

受信サーバー情報	
サーバーの種類:	【POP】になっていることをご確認ください
サーバーのアドレス:	mail.ドメイン名 と入力してください。
ポート:	110
送信サーバー情報	
サーバーのアドレス:	mail.ドメイン名 と入力してください。
ポート:	587 ※ 認証が必要にチェックをします
ログオンユーザ名:	メールアドレスを入力してください

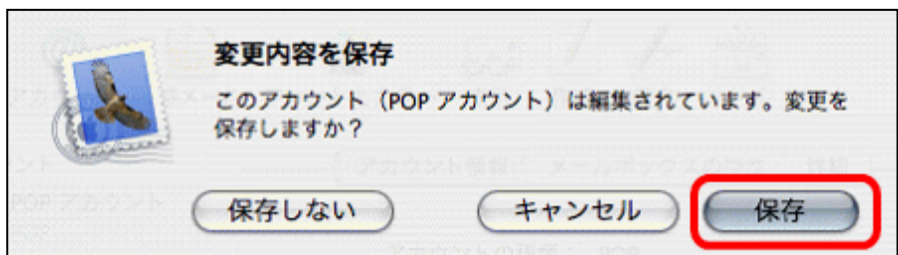
Mac Mail 設定方法

1. Mac Mail を起動して、デスクトップ上部にある「Mail」→「環境設定」を選択してください。【アカウント】が表示されますので、アカウント情報を入力してください。



アカウントの種類	【POP】になっていることをご確認ください。
説明	アカウントを識別するために、ご使用目的にあわせて、わかりやすい任意の名前を入力してください。
メールアドレス	ドメイン管理者から連絡されたメールアドレスを入力してください。
氏名	任意のお名前を入力してください。 メール送信時に差出人として表示されます。
受信用メールサーバー	mail.ドメイン名 と入力してください。
ユーザ名	ドメイン管理者から連絡されたメールアドレスを入力してください。
パスワード	ドメイン管理者から連絡されたパスワードを入力してください。

2. すべてのアカウント情報の入力完了したら画面右下の【サーバー設定】をクリックしてください。【SMTP サーバーのオプション】が表示されますので、【送信メールサーバー】に mail.ドメイン名 と入力してください。入力したら <OK>ボタンをクリックしてください。



<保存>ボタンをクリックすると、設定完了です。

メールセキュリティ設定

近年増加している迷惑メールの送信や第三者のメール中継による悪質ないたずら防止のため、FutureWeb3 では「SMTP AUTH」というメールセキュリティ技術を採用しております。

メールセキュリティ設定について

「SMTP AUTH」とは

メールを送信する際に SMTP サーバーでユーザー認証を行い、認証を受けた場合のみメール送信を可能とする方式です。この方針を利用することにより、メールの不正中継やメールアカウントの不正利用を防ぐことができるようになり、安全なメール送信が可能です。

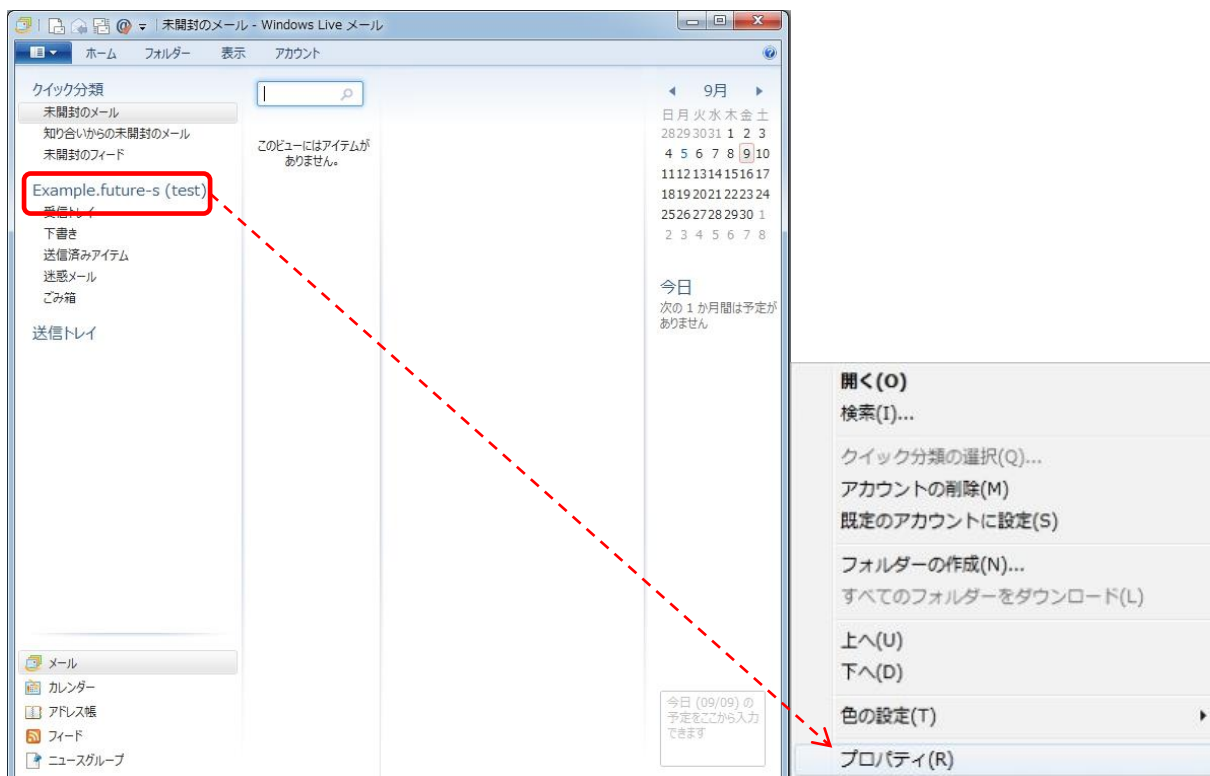
利用の際にはメールソフトへの設定が必要となりますので、SMTP AUTH に対応していないメールソフトの場合、この認証方式はご利用になれません。SMTP AUTH に対応している主なメールソフトは以下となります。

Microsoft Outlook
Windows Live メール
Thunderbird
Becky! など

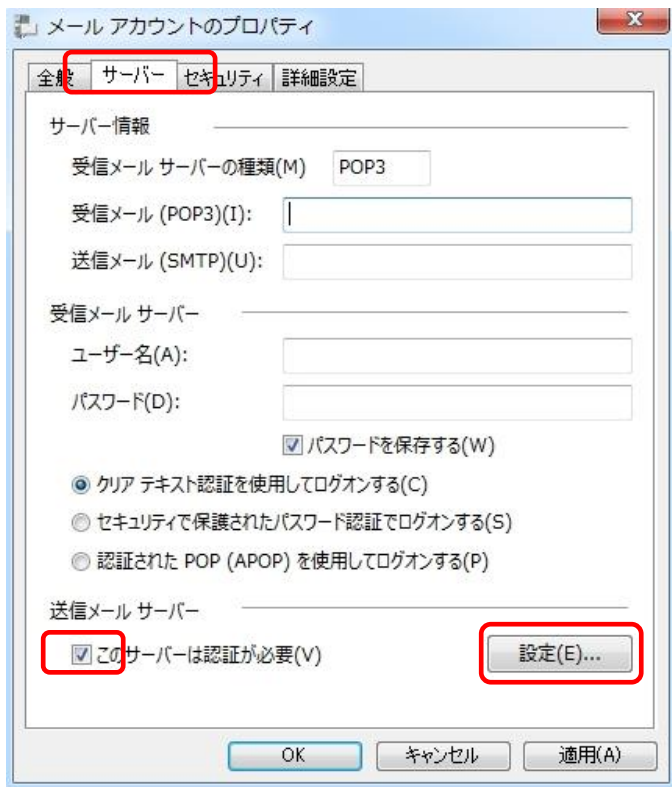
SMTP AUTH 設定方法 (Windows Live メール の場合)

Windows Live メールを利用して SMTP AUTH の設定を行う場合のご案内をいたします。

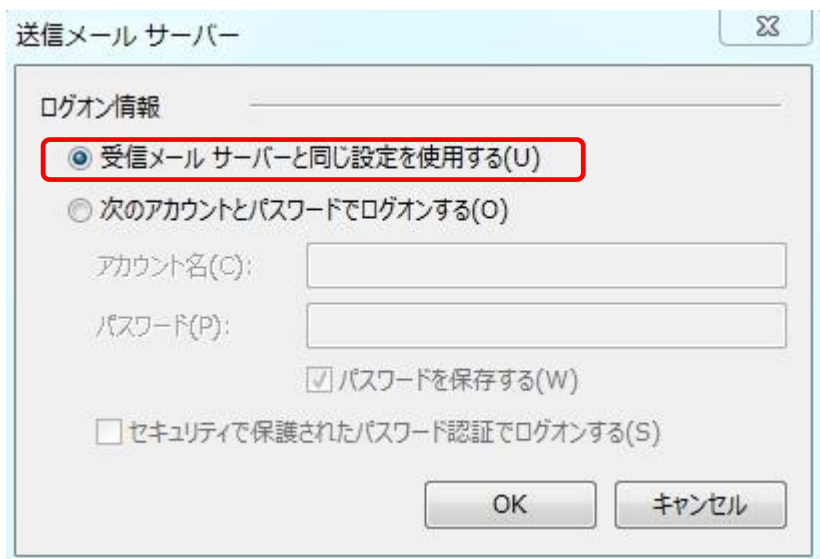
1. メールソフトを起動し、登録したアカウントの箇所を右クリックから「プロパティ」を選択します。



2. 「サーバー」タブを選択して、「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れ、＜設定＞ボタンをクリックします。

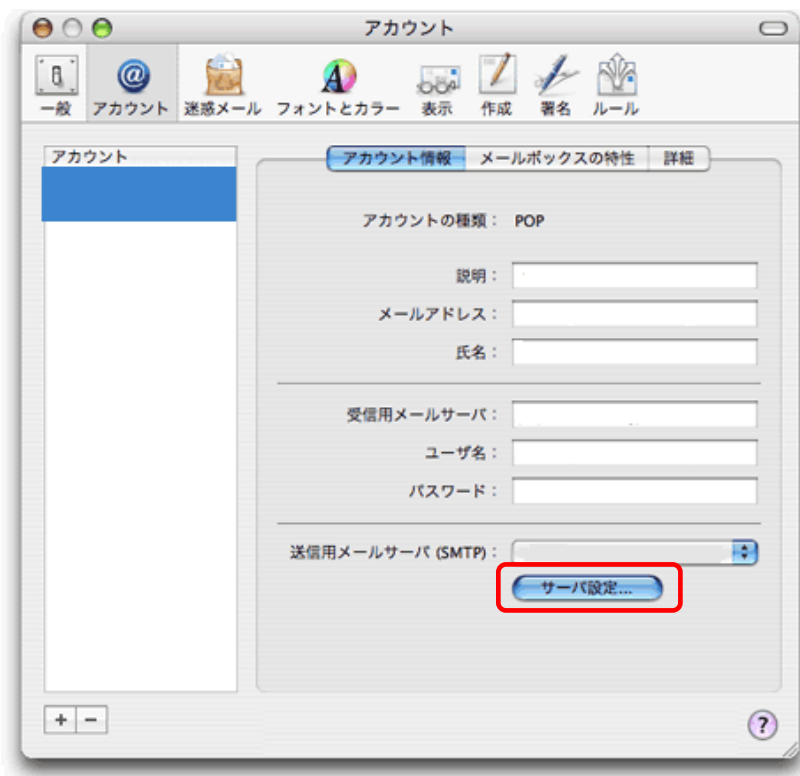
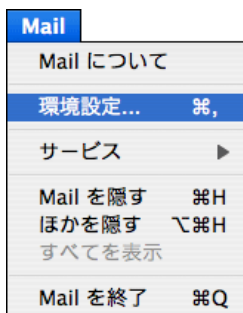


3. “受信メールサーバーと同じ設定を使用する” にチェックが入っていることを確認し、＜OK＞ボタンをクリックします。アカウントプロパティの画面に戻りますので、＜適用＞ボタンをクリックします。インターネットアカウントが表示されますので、＜OK＞ボタンをクリックして終了になります。



SMTP AUTH 設定方法 (Mac Mail の場合)

1. Mac Mail を起動して、デスクトップ上部にある「Mail」→「環境設定」を選択してください。
【アカウント】が表示されますので、【サーバー設定】をクリックしてください。



2. 【SMTP サーバーのオプション】画面にて各種情報を入力します。



送信メールサーバー	mailドメイン名
サーバーのポート	587
認証	パスワードを選択
ユーザー名	メールアドレス
パスワードh	設定されたパスワード

メールユーザー用コントロールパネルについて

メールユーザー用コントロールパネルをご利用いただくと、メールアカウントの各種設定を行うことができます。

メールユーザー用コントロールパネル (Plesk) にログインする

1. 下記の情報でコントロールパネルにログインします。

URL	https://お客様のドメイン:8443/
メールアドレス	ご利用のメールアドレス
パスワード	ご利用のメールパスワード

2. ログインするとメールユーザー用コントロールパネルが表示されますので、「メールアカウント設定を変更」のアイコンをクリックします。

3. メール設定画面が表示されます。「全般」「転送」「メールエイリアス」「自動応答」「スパムフィルタ」「アンチウイルス」の各タブをクリックすると、それぞれの設定を行うことが可能です。



各種設定を変更する

メール設定画面の各タブから、メールの各種設定を確認および変更することが可能です。

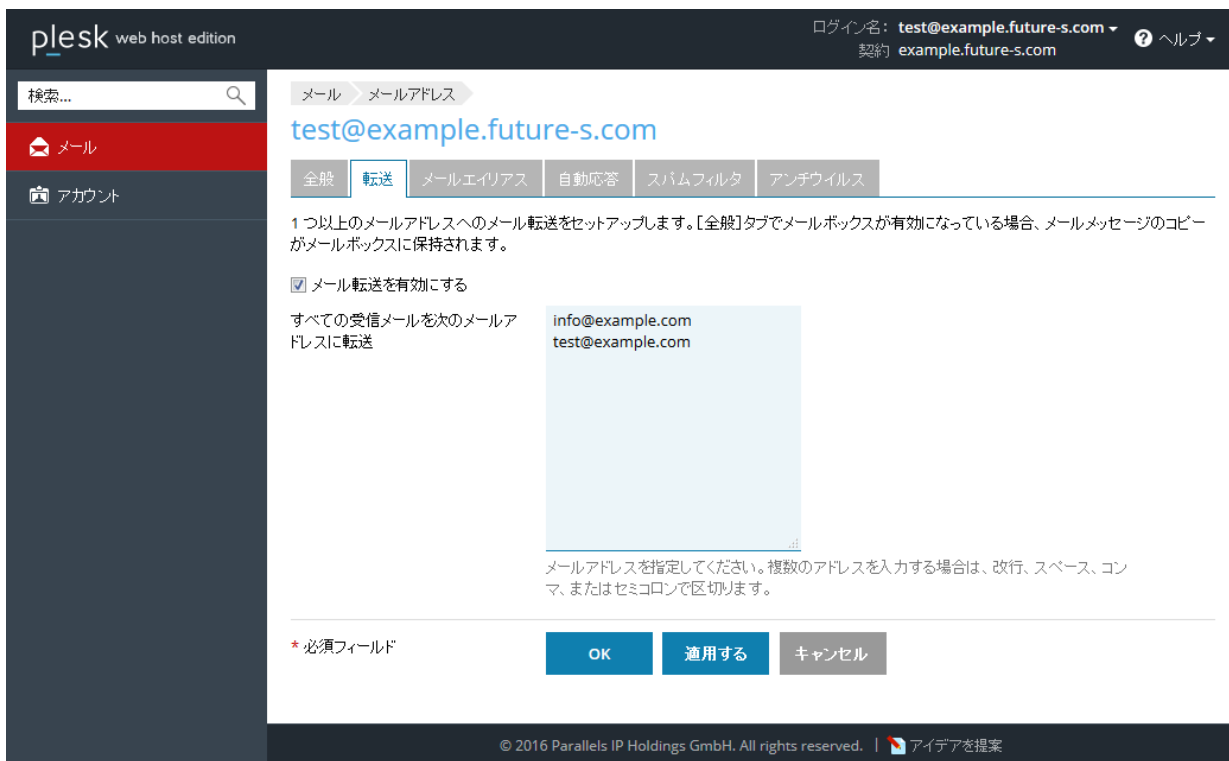
メールパスワードを変更する

「全般」タブでは、メールパスワードを変更することができます。下記の必要情報を入力して＜OK＞ボタンをクリックすると、パスワードの変更が完了します。

パスワード	新しいパスワードを入力してください。
パスワードの確認	「パスワード」と同じものを入力してください。

転送先を設定する

「転送」タブをクリックすると、メールを受信した際の転送先を設定することが可能です。転送先は複数のメールアドレスが指定可能です。



下記の必要項目を入力して<OK>ボタンをクリックすると設定が完了します。

メール転送を有効にする	有効にする場合は、チェックを入れます
すべての受信メールを次のアドレスに転送	転送先のメールアドレスを入力します

メールエイリアス設定を確認する

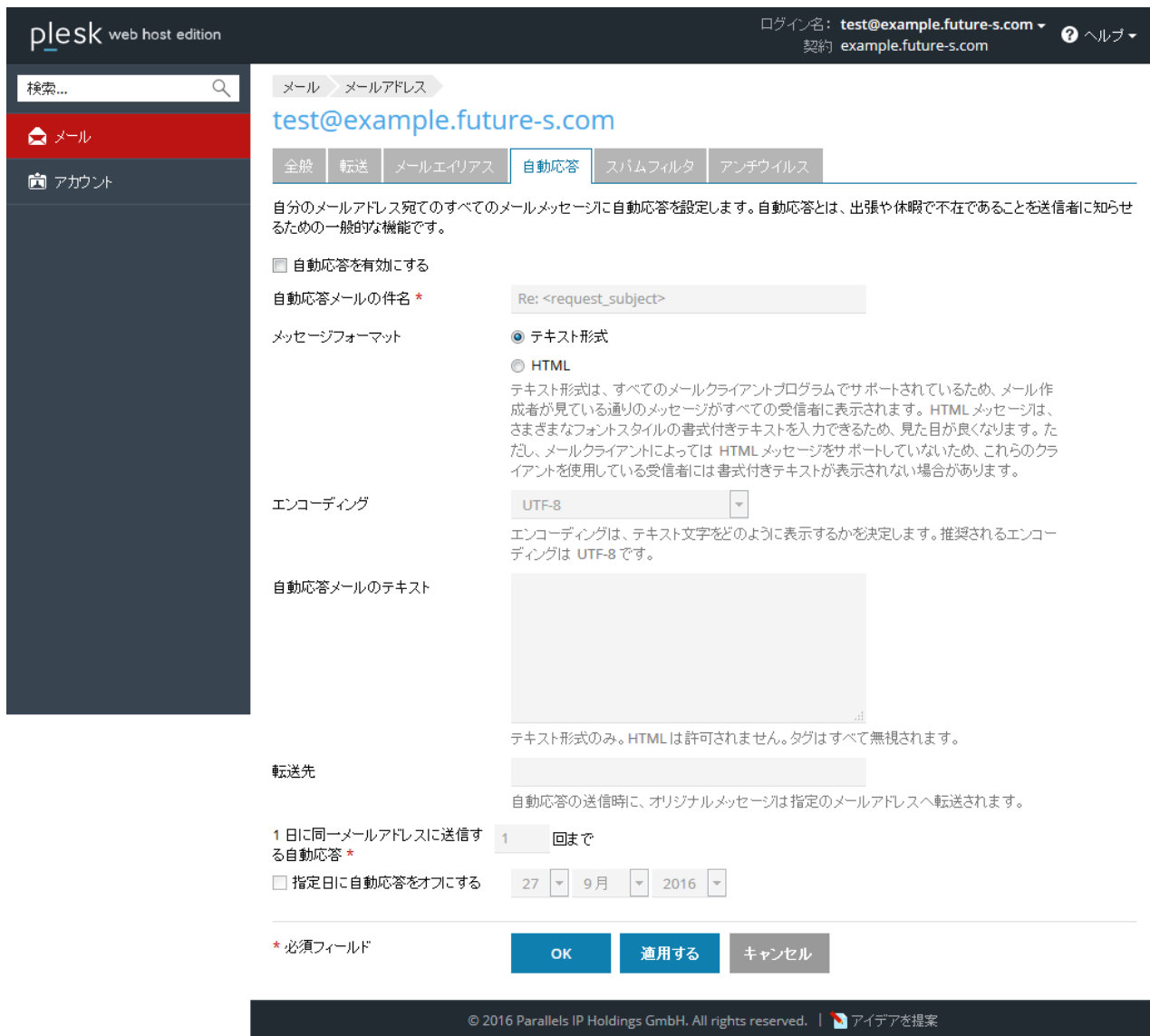
「メールエイリアス」タブをクリックすると、メールのエイリアス(別名)の確認をすることが可能です。

The screenshot displays the Plesk web host edition interface. At the top, the login name is 'test@example.future-s.com' and the contract is 'example.future-s.com'. The left sidebar shows 'メール' (Email) and 'アカウント' (Account) options. The main content area is titled 'test@example.future-s.com' and has tabs for '全般' (General), '転送' (Forwarding), 'メールエイリアス' (Email Aliases), '自動応答' (Autoresponders), 'スパムフィルタ' (Spam Filters), and 'アンチウイルス' (Antivirus). The 'メールエイリアス' tab is active, showing a table with one row: 'メールエイリアス' and 'なし'. Below the table, there is a section for '* 必須フィールド' (Required fields) with three buttons: 'OK', '適用する' (Apply), and 'キャンセル' (Cancel). The footer contains the copyright notice '© 2016 Parallels IP Holdings GmbH. All rights reserved.' and a link to 'アイデアを提案' (Suggest an idea).

ただし、確認のみで、設定の変更は行えませんので、変更の際はドメイン管理者様へご依頼ください。

自動応答を設定する

「自動応答」タブをクリックすると、自動応答の設定が可能です。



下記の必要項目を入力して<OK>ボタンをクリックすると設定が完了します。

自動応答を有効にする	有効にする場合は、チェックを入れます
自動応答メールの件名	自動応答メールに設定する件名
メッセージフォーマット	テキスト形式とHTML形式が選択できます
エンコーディング	エンコーディングを選択します(通常は変更の必要はありません)
自動応答メールのテキスト	自動応答メールの本文
転送先	自動応答の送信時に元のメールを転送する転送先
1日に同一メールアドレスに送信する自動応答	同じ送信元からメールが送られてきた場合の自動応答を返信する回数(1日あたり)
指定日に自動応答をオフにする	不在からの復帰日等、自動応答の停止日が設定可能です

スパムフィルタの設定を行う

「スパムフィルタ」タブをクリックすると、スパムフィルタの設定を変更することが可能です。



【高度な設定を表示する】をクリックすると、詳細な設定が可能になります。

plesk web host edition
ログイン名: test@example.future-s.com
契約: example.future-s.com

メール > メールアドレス

test@example.future-s.com

全般
転送
メールエイリアス
自動応答
スパムフィルタ
アンチウイルス

スпамフィルタリングサービスは、そのメールアドレス宛てに送信されたスパムメールを検出します。スパムメールを削除したり、件名にスパムとしてマークしたり、メールクライアントが IMAP アクセスできる特別なスパムフォルダにスパムメールを移動するように、スパムフィルタを設定できます。スパムフィルタは、スパムの署名を識別するために、さまざまなローカルテストとネットワークテストを行います。

このメールアドレスをアンチスパムで保護する

スпамとして分類されたメッセージに対する処理

- スпамメッセージの件名に指定テキストを追加する

Spam

 テキストを追加したくない場合は、このフィールドを空白のまま残してください。メッセージの件名にスコアを含めたい場合は、_SCORE_ と入力してください。
- スпамメッセージをすべて削除する
 スпамメッセージは受信ボックスから削除されます
- スпамをスパムフォルダに移動する
 スпамメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。このフォルダは、メールクライアントプログラムまたはウェブメールからアクセスできます。IMAP メールアカウントをご使用の場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習させることができます。

▶ 高度な設定を隠す

フィルタ感度

スпамフィルタは、各メッセージのコンテンツと件名に対して複数のテストを実施します。その結果、各メッセージには複数のポイントが累積されます。ポイントが高いほど、メッセージがスパムである可能性が高くなります。デフォルトで、スコアが 7 ポイント以上のメッセージをスパムと分類するようにフィルタ感度が設定されています。現在の設定でスパムメッセージを大量に受信している場合、フィルタ値を小さくして（「6」など）フィルタ感度を上げます。必要なメールまで迷惑メールとして処理されている場合、フィルタ値を大きくして（「8」など）フィルタ感度を下げます。[スパムフィルタを学習させる方法の詳細は、こちらをご覧ください。](#)

スпамフィルタの感度 * 7

ホワイトリスト

ホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされません。

ホワイトリスト

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード（* および ?）を使用できます（例: *@domain.com, user?@*.com）。

ブラックリスト

ブラックリストに含まれる送信者からのメールはブロックされます。

ブラックリスト

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード（* および ?）を使用できます（例: *@domain.com, user?@*.com）。

* 必須フィールド

OK
適用する
キャンセル

© 2016 Parallels IP Holdings GmbH. All rights reserved. | [アイデアを提案](#)

下記の必要項目を入力して<OK>ボタンをクリックすると、スパムフィルタ設定が完了します。

このメールアドレスをアンチスパムで保護する	初期設定でチェックが入った有効な状態となっています。スパムフィルタを無効にする場合はチェックを外します。
スパムとして分類されたメッセージに対する処理	スパムフィルタにより迷惑メールと判定されたメールに対する処理を選択します。
スパムフィルタの感度	スパムフィルタ感度の数値を入力します。
ホワイリスト	ホワイリストに設定するメールアドレスを入力します。
ブラックリスト	ブラックリストに設定するメールアドレスを入力します。

スパムフィルタにより迷惑メールと判定されたメールに対する処理は、以下の 3 つが選択可能です。

処理(迷惑メールとみなされたメールをどのように処理するか指定できます)	
スパムメッセージの件名に指定テキストを追加する	メールの件名に設定したテキストが付加されるようになります ※ 初期設定ではこの処理が選択され、「***Spam***」が付加されます
スパムメッセージをすべて削除する	メールはメールボックスに入らずに自動的に削除されます
スパムをスパムフォルダに移動する	メールをすべて Web メール の Spam フォルダに移動します

なお、スパムフィルタでは様々なルールにより、受信メールのスコア付けを行います。その際、迷惑メールの可能性が高いほどスコアが高くなり、スパムフィルタの感度の設定値(初期設定では 7)以上のスコアがつけられたメールが迷惑メールと判定されます。

ただし、ホワイリストに設定されたアドレスから受信したメールは迷惑メール判定されず、ブラックリストに設定されたアドレスから受信したメールは必ず迷惑メールと判定されるようになります。

アンチウイルス設定を行う

「アンチウイルス」タブをクリックすると、アンチウイルスの設定を変更することが可能です。



The screenshot shows the Plesk web host edition interface. The top navigation bar includes the Plesk logo, the text 'web host edition', and user information: 'ログイン名: test@example.future-s.com' and '契約 example.future-s.com'. A search bar is located on the left. The main content area is titled 'test@example.future-s.com' and has several tabs: '全般', '転送', 'メールエイリアス', '自動応答', 'スパムフィルタ', and 'アンチウイルス'. The 'アンチウイルス' tab is active. Below the tabs, there is a description: 'アンチウイルスサービスは、ウイルスを含むメールをブロックし、送信者と受信者に通知します。' and a checked checkbox: 'このメールアドレスをアンチウイルスで保護'. Underneath, the 'ウイルスチェック' section has three radio button options: '受信メールのみ', '送信メールのみ', and '送信メールと受信メール', with the last one selected. At the bottom of the settings area, there are three buttons: 'OK', '適用する', and 'キャンセル'. A footer at the very bottom of the interface reads '© 2016 Parallels IP Holdings GmbH. All rights reserved. | アイデアを提案'.

初期設定では送信、受信メールともにウイルスチェックを行う設定となっておりますが、受信メールのみチェック、送信メールのみチェック、送受信ともにチェックしない設定へと変更することが可能です。

よくあるご質問

利用者の方から寄せられたメールの利用に関するお問い合わせを記載いたしております。

メールの送受信ができない

以下の対処方法をお試ください。

・インターネットに接続できているか、確認する (Web の閲覧はできているか確認する)

※ 接続が確認できない場合は、ご利用のプロバイダに状況確認をお願いいたします。

・利用されているメールソフトの設定状況を確認する

・どこに原因があるのか切り分けをするために、ウェブメールを利用して送受信ができるか試してみる。

※ ウェブメールでは問題なく送受信ができる場合、メールソフトの設定が原因である可能性がございますので、再度設定をご確認ください。パスワードの大文字、小文字の入れ間違いや、全角、半角間違いなどの場合もございます。設定が間違っていない場合でも、一度パスワードを入力しなおすこともお試しください。

設定確認や状況確認を行っていただき、問題が解決しない場合にはサポートセンターまでお問い合わせください。メール送受信の際にはエラーメッセージなどが表示されますので、書きとめていただき、あわせてお知らせください。

Web メールを使いたい

FutureWeb3 では、「Plesk」に標準搭載されている Web メール「Horde」のご利用が可能です。

<http://webmail.ドメイン名> でログイン画面へのアクセスを行っていただけます。

※ 「Horde」については、フリー (オープンソース) ソフトとなります。FutureWeb3 では、フリー (オープンソース) ソフトはサポート対象外となりますので、「Horde」の詳細についてはお客様にて参考文献をご確認いただくか、インターネットで検索し解説サイトをご確認いただけますよう、お願いいたします。

メールの受信はできるが送信できない

近年インターネットプロバイダーでは、ウイルスメールやフィッシングメールをはじめとした迷惑メールの対策として、迷惑メールの送信を規制する「Outbound Port 25 Blocking (以下、OP25B)」という仕組みが採用されています。このため、インターネットプロバイダーの送信メールサーバー以外からは、通常の設定ではメール送信ができなくなっています。

「Outbound Port 25 Blocking (以下、OP25B)」を導入しているインターネットプロバイダーをご利用の場合、お客様側で FutureWeb3 のメールサーバーからメールを受信することはできますが、送信ができない場合がございます。

このような場合には、Submission ポート (メールソフトからのメール送信を受け付けるための専用ポート) の設定をすることで、メールの送信が可能となります。

※ OP25B 対策についてのご確認はご契約のインターネットプロバイダー様にお問い合わせください。

IMAP は利用できますか？

FutureWeb3 では、「IMAP (ポート番号 143)」および「IMAPS (ポート番号 993)」へ対応しております。

POP3S や SMTPS は利用できますか？

FutureWeb3 では、「POP3S (ポート番号 995)」および「SMTPS (ポート番号 465)」へ対応しております。